

はじめての研究データ管理：研究室の日常から

九州大学附属図書館

<https://doi.org/10.15017/4476054>

出版情報：2021-06-24. Kyushu University
バージョン：
権利関係：CC0 1.0 全世界 (CC0 1.0) パブリック・ドメイン提供

[教材] はじめての研究データ管理：研究室の日常から 解説

2021.6 九州大学附属図書館

本教材製作の目的

機関における研究者の研究データ管理の実態把握、及び研究データ管理・公開の意義や必要性を浸透させるための啓発活動を、オンラインで効果的に行えるようにする。

内容

本教材は、国立大学図書館協会の「オープンサイエンスの推進に向けた先導的事業」(令和2年度)の予算措置を受け、研究データ管理・公開に関する研究者への啓発活動に用いる e ラーニング教材として製作したものである。

研究データ管理・公開に関する研究者向けの教材は、オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)が製作した教材「研究者のための研究データマネジメント」(JPCOAR, 2020.10)が公開されているが、本教材はその入門編的な位置付けとなる。設計にあたっては、国立情報学研究所及び JPCOAR との意見交換会を行った。

構成は、研究データ管理の実態把握のためのアンケートに回答してもらいながら、それに対する事例や解説を加えるという形をとっており、研究室を舞台とした5つのエピソードをアンケート→事例→解説の順に繰り返し、最後に世界的動向も含めた全体解説を行っている。事例部分にはイラスト動画を用い、音声も付加して、親しみやすい教材となっている。

製作にあたっては、当館の付設教材開発センターと協働し、動画部分は本学芸術工学部の学生に製作を依頼した。アンケート部分については、大学 ICT 推進協議会 (AXIES) による「大学における研究データ管理に関するアンケート (雛形)」の設問とその英訳を流用して作成した。

本学では、九州大学 e ラーニングシステム (Moodle) 上に本教材のコースを開設し、動画部分は YouTube に搭載 (システム上の負荷を縮減するため)、アンケート部分は Moodle のアンケート機能を使用して、Moodle 上で連続して受講することができるように設計している。

本教材の構成（約 10 分+アンケート）

導入部

各エピソード（5 編）：アンケート→事例→解説

Episode1：データの組織化・文書化

Episode2：研究データの安全確保

Episode3：論文の根拠データの開示

Episode4：研究室での研究データの継承

Episode5：研究データの長期保存

全体解説

アンケート

参考資料

掲載ファイルの説明

1. scenario_202106.pptx

本教材のシナリオである。

アニメーションの設定により、スライドショーで全編自動で流れるようになっている

2. scenario_en_202106.pptx

1 の英語バージョン

3. animation_ja_mp4.zip

導入部（op）、各エピソード 5 編（ep1~5）、全体解説（en）の動画ファイル。音声ありバージョン

4. animation_ja_voiceless_mp4.zip

3 の音声なしバージョン（効果音のみあり）

5. animation_ja_voiceless_mp4.zip

4 の英語バージョン

6. character_png.zip

本教材で使用了キャラクターの画像ファイル（png 形式）

7. character_ai.zip

本教材で使用了キャラクターの画像ファイル（ai 形式）

8. readme.pdf（本ファイル）

本教材を解説したファイル

*2, 5 については、公開準備中（2021.6.25 現在）。

本教材の使用にあたって

本教材は、CC0 1.0 全世界 (CC0 1.0) パブリック・ドメインで提供している。各大学の事情に応じ、自由に改変し活用いただきたい。

アンケートと組み合わせてあるためファイル単体での展開が難しいが、アンケート部分を除いてパワーポイント、動画のみでの展開も可能である。

要望に応じ、動画部分のプロダクトファイルも提供可能である。

お問合せ先

九州大学附属図書館 eリソース課 リポジトリ係 qir@jimu.kyushu-u.ac.jp